

知立市議会のICT化 進んでいます



知立市議会では、ペーパーレス化による紙資源や、職員の労務費などの歳出削減、市民の皆さんへの迅速な情報提供と議会の効率化、活性化を目指し、議会のICT化に取り組んでまいりました。今年度からは、議会活動の完全なデジタル化によりペーパーレスを実現。また、コロナ禍への対応や議会BCPの中で、オンラインによる議会運営やデジタル環境の整備が大きく進みました。これからもデジタル化のメリットを最大限活かし、より開かれた、信頼される議会運営と議会の機能強化に向け一層、議会のICT化を進めてまいります。

知立市議会のこれまでのICT化への取り組み

2011年 3月	・ 市議会のパソコン版、インターネット動画の配信を開始しました。
2011～2013年	・ 議会改革の中でICT化システム導入などについての意見調整。
2014年12月	・ 本会議での会議録の検索システムを導入しました。
2015年 9月	・ 本会議における電子表決システムの導入しました。
2016年10月	・ 市議会だより編集委員会における調査目的のための電子機器の利用を可能としました。
2017年 4月	・ 議員と議会事務局の間の連絡方法をファックスから、電子メールへ一元化しました。 ・ 会議録検索システムの導入に伴い、会議録の配布は希望者のみとし全議員への冊子配布を廃止しました。
2019年 2月 5月 6月 8月	・ 東京都立川市、町田市へICT化について先進地視察を実施しました。 ・ 市議会版、業務継続計画（議会BCP）を策定しました。 ・ 議会だよりをアプリ「マチイロ」で検索可能にしました。 ・ 市議会のスマホ、タブレット版、インターネット動画配信を開始しました。
2020年 2月 6月 9月	・ 「知立市議会におけるタブレット端末及びスマートフォンの使用に係る運用基準」制定しました。（一部会議において、タブレット端末などの電子機器の使用を許可。） ・ 議場モニターへの電子資料の掲示を可能にしました。 ・ 委員会条例の改正により、開催特例としてオンラインでの開催を可能にしました。
2021年 1月 2月 12月	・ 議会フロアに無線LANの環境を整備しました。 ・ 情報通信機器タブレット端末、ペーパーレス会議システム、グループウェアを導入しました。 ・ 傍聴者への資料提供スクリーンを設置しました。
2022年 3月	・ 情報通信機器タブレット端末使用によるペーパーレス会議を本格実施。

